

連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

労福協

2017 夏号

Shizuoka Rofukukyo Dayori
Summer 2017

だより

(一社)静岡県労働者福祉協議会

県労福協 第55回定時社員総会

労働金庫 第65回通常総会

全労済協会講演会

第67回勤労者総合美術展

退福協・グリーン友の会

労働金庫からのお知らせ

フードバンクからのお知らせ

ALWF

福祉基金協会からのお知らせ

ユニオントラベル

シリーズ運動継承!

事業団体職員・労福協役員へ

贈る言葉

地域地区労福協活動紹介

地区労福協事務局長の
リレートーク No.25

人物登場



理事長	いけとみ 池 富 彰	あきら きよふみ	県労福協
副理事長	なかにし 中 西 清 文	きよふみ	連合静岡
副理事長	ふるかわ 古 川 正 明	まさあき	県労働金庫
副理事長	さたけ 佐 竹 功	いさお	全労済県本部
副理事長	よしだ 吉 田 敬 哲	たかあき	県生協連
専務理事	おおたき 大 滝 正	ただし	県労福協
理事	とくら 戸 倉 亨	とおる	福祉基金協会
理事	いしづか 石 塚 智 昭	ともあき	県勤信協
理事	しらと 白 戸 康 章	やすのり	沼津・伊豆地域
理事	おおつか 大 塚 正 訓	まさのり	静岡地域
理事	むとう 武 藤 憲 司	けんじ	西遠地域
監事	やまざわ 山 澤 一 嘉	かずよし	富士地域
監事	いしかわ 石 川 敦 司	あつし	志太榛原地域
監事	ながい 永 井 新 次	しんじ	中東遠地域

(敬称略)

第2回 静岡県労働者自主福祉運動・協同組合大会が開催される

静岡県の労働者福祉事業団体の役職員が定期的に集まり、各団体の現状認識や課題の共有化を図り、統一テーマを設定して協同歩調のもとに運動を進めるための契機として、県労福協定時社員総会の後に第2回協同組合大会が昨年に続き開催されました。

最初は大滝実行委員より2017年度のテーマである「ハートでつながる助け合い・労働組合と福祉事業団体がともに運動する主体へ」の説明がありました。続いて池富大会会長の挨拶の中で賀川豊彦賞を受賞した「NPO法人抱樸」の生活困窮者への伴走型支援についての報告がありました。続いて大滝実行委員から各事業団体の今年の協同組合大会のテーマに沿った活動方針の説明がありました。

事業団体報告として今回は勤信協とユニオントラベルから報告がありました。日頃聞くことがない、設立の経緯などの報告があり、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

最後に県生協連の吉田理事長が「諸先輩の活動を進化させなくてはいけない。労福協は地域の活動が主体であり、地区・地域の総力が労福協の力になることを意識して欲しい」と挨拶をし、協同組合大会は閉会しました。

中西理事長のご挨拶 (挨拶要旨)

労働者福祉運動は社会運動です。福祉が向上することは社会を良くすることに繋がります。

だからこそ労福協会員という枠に囚われることなく、枠の外にいる会員以外のもっと多くの人たちも含めた活動・運動が大切です。

県労福協としても奨学金問題への対応やフードバンクふじのくにへの協力等、勤労者以外の人たちに向けた取組みも積極的に行ってきました。

しかし、まだまだ不十分だと感じています。私たち自らが労福協という枠を如何に乗り越え活動できるかが今後の大きな課題だと考えています。是非そのことを皆さんにもご理解いただきたいと思います。

今日ご参加の皆さんは地域・地区で中心となって活動を推進している方々です。是非今後の中で、会員外の人たちも意識した活動の展開をお願いしたい。

第55回 静岡県労福協 定時社員総会 を開催

メインスローガン

連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!



6月6日、静岡県労働者福祉協議会第55回定時社員総会が静岡クーパール会館で開催されました。総会には来賓2名、代議員32名、オブザーバーなど総勢100名の参加を得て開催しました。

今、定時社員総会は司会に県生協連選出の吉田副理事長、議長には袋井地区労福協の福山氏で議事運営が進められました。

2016年度活動報告、2017年度活動方針を大滝専務理事より報告をしました。「2016年度は「連帯・協同で、安心・共生の福祉社会をつくろう!!」をメインスローガンとして、地域・地区労福協の活動を支援する取組みや、社会的課題への対処として奨学金制度の改善・フードバンク事業への支援等を展開してきた。2017年度は、地域・地区労福協における活動を通じて自主福祉運動の拡充と福祉事業団体の利用促進を柱に、勤労者の生活支援と共助拡大につなげていく活動を展開する。また、困窮者支援・食品ロスの取組みとして県労福協として運営支援している「フードバンクふじのくに」が、3月に「認定NPO法人」に移行した。今後は寄付者に税制上の優遇措置が適用されるので、更に多くの賛同が得られるように「運営基盤強化」を関係団体と連携して福祉の輪がより大きく広がるよう取組みを継続していく」と報告され、承認されました。

議案審議として、①2016年度決算報

告(案)②役員及び監査の総報酬限度額(案)を大滝専務理事より提案を行い、満場一致で承認されました。

また、役員改選については石塚役選委員から「2016年度の総会に於いて、2016年度に限り、理事及び監事の任期を『選任後1年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結まで』とすると承認されており、役員(理事・監事)全員が本総会をもって任期満了となる。従い、今年は役員改選期になり、全員の理事・監事の改選を行う」と説明し役員候補者の提案をし、満場一致で理事・監事が承認されました。

最後に労働金庫選出の古川副理事長か



地域・地区労福協には様々な活動があるが、福祉事業団体の活動も地域・地区労福協の皆様の協力があって、労福協の活動の前進に繋がります」と閉会の挨拶を行いました。

また、定時社員総会終了後に第2回理事会を開催し、今年度の新役員体制が決定しました。

全労済協会講演会「しずおかの地方創生」 ～静岡のふじのくにづくりと未来～

- 1. 日時 2017年5月13日(土)
- 2. 時間 13時～16時30分
- 3. 会場 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」

■ 主催者あいさつの概要
全労済のシンクタンク機能である「全労済協会」によるシンポジウムが5月13日(土)に「あざれあ」にて開催されました。冒頭、主催者である全労済協会の高木剛理事長(元連合会長)より、全労済協会の活動内容の紹介があり、続いてシンポジウムの開催にあたって、協力をいただいた行政や県労福協および労働者福祉団体、マスコミ関係各社への御礼が述べられた。その後、シンポジウムの開催主旨説明や講師の皆さん方の紹介が行われました。



■第1部 基調講演
「真の『地方創生』とはなにか」
片山善博(かたやま・よしひろ)氏

パネルディスカッションに先駆け、片山教授より、ご本人がライフワークにしている「地方自治の課題」は、「地方議会のあるべき姿」「国と地方の関係」「地方分権」などの多岐に渡るが、その中でも当面一番重要なものは「地方創生」であると述べられました。

「地方創生」という考え方は、安倍政権において、最重要政策のひとつとして位置づけられているが、その成果は目に見える形で実現にいたっておらず、大都市への人口の集中化による地方の人口減少、特に若年層の減少に歯止めがかかっていないとの現状紹介が報告されました。

こうした地方自治体は全国に多数あり、政府では「消滅可能性自治体」と呼んでいる。こうした状況に危機感を抱いた安倍政権では「地方創生」を最重要政策のひとつとして位置づけ対策を講じており、そのひとつとして「プレミアム商品券」などを実施したが、地方衰退の根本原因の解決策とはならず、地域の活性化には、まったくつながらなかったと話されました。

本来の地方創生というのは、若い人達が地域にとどまって、そこで就職をし、生活をしていくことであり、「プレミアム商品券」は、地方の現状を十分理解していない官僚政策であったといわざるを得ないとのことでした。

地方創生で大事なものは、単に国の方針にしたがって、各施策を実行すれば、うまくいくものではなく、その地域の衰退の原因を分析して、個別の対策を行うことが重要である。公共事業を増やしても、大手ゼネコンが公共事業を受注し、地方自治体に金や人は残らない。一方、即効性のある企業誘致は、競争が激しく、小規模県では、資金的な優遇策には限界があるために、大企業の誘致は、現実的には小規模県では、大変難しいと言われていました。

では、どうすればよいのかと言うと、小規模な地方県が生き残るためには、それぞれの自治体の特性を活かした地場産業の育成や、地元の食材を活用した地産地消の活動、鳥取県で実践した農産物の海外輸出など、その地方の特性にあった地場産業を立ち上げることが重要であると述べられていました。

■第2部 パネルディスカッション
「静岡の未来をともに考える」
～ふじのくに静岡・ものづくり県静岡の未来～

【パネラー】 川勝平太静岡県知事
鈴木康友浜松市長
片山善博早稲田教授

片山氏の講演終了後、静岡における地方創生について、川勝知事および鈴木康友市長と片山教授によるパネルディスカッションが行われました。川勝知事よりは、静岡県の魅力について語られ、静岡県は日本のシンボルである富士山に始まり、世界農業遺産となった「お茶畑」世界エコパークの「南アルプス」ジオパークに指定される「伊豆半島」それに「駿河湾」などの素

晴らしい環境ともに、日本一の食材王国(439品目)でもあり、静岡県は「場の力」が溢れている県であるとの報告がされました。

また、鈴木市長からは、道州制導入による地方創生の考え方を示されると共に、浜松市の特徴は、県庁もなく、大都市圏でもなく、民間の産業の発展により、政令指定都市となった特別な都市である、また、浜松市は、財政指数である将来負担比率が政令指定都市で唯一マイナスという健全財政を維持しているとの報告がありました。そして、地方創生のためには、国におねだりをするのではなく、地方が「自立」を目指さなければならないとの考え方が示されました。

片山教授からも、静岡県は大企業の製造部門もあり財政的にも豊かで、海・山・高原・湖などの観光資源も豊富にある。また、歴史的にみても登呂遺跡に始まり、源頼朝、幕末の下田など非常に興味深い県である。こうした資源を県民が共有化し、発信していくことが重要なのではないかと考え方が示されました。

あらためて、鈴木市長からは、すでに浜松市では産業力の強化なくして地方創生はありえないとのことから、産業政策に力を入れており、創業支援を積極的に実施している。具体的には、ベンチャー企業の支援に取り組み始めて「浜松ベンチャー連合」を立ち上げ、若い人達を集めて、一大ベンチャーが生まれる環境作りに着手してきているとの報告がありました。

パネラーの方々の報告を受け、最終的に片山教授が「地方創生」に必要なことは、それぞれの地域が、中央政府に遠慮などせずに、もっと自分本位に考えるべきではないか。それが、本当の地方創生につながるのではないかとの見解が述べられシンポジウムが閉会となりました。

全ての議案を 満場一致で承認!!

～第2期中期計画「TRY」の最終年度へ、 何事にも挑戦し続ける〈静岡ろうきん〉～



〈静岡ろうきん〉は2017年6月27日(火)静岡市葵区紺屋町のグランディエールプラケトールカイで第65回通常総会を開催しました。

通常総会には、県下各地より214名の代議員が出席し、議長団には明電舎労働組合沼津支部の花澤学理事と、三菱アルミ労働組合の帯金哲也代議員が選出され議事が進められました。

総会の冒頭、古川理事長から「日本経済は穏やかな回復基調が続いているものの、勤労者を取り巻く環境は非正規労働者の増加、格差拡大、世代間の貧困の連鎖が表面化し、将来の生活不安が高まっている。金融環境においては、日本銀行の金融政策により、業態全体では預貸利ザヤが一層縮小し、金庫の事業環境も一段と厳しさを増した。金融庁は『平成28年度金融行政方針』において『金融機関による顧客本位の良質なサービスの提供』と『各金融機関の持続可能なビジネスモデル』を重視する方向性を打ち出しているが、指針が出される以前から、私たちは『働く人としてしっかり向き合い、信頼され、選択される〈静岡ろうきん〉をめざし、『働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関』という理念の実践を会員と共に努め、労金運動による安定的な事業基盤を構築してきた。

これからも〈静岡ろうきん〉は、働く人たちの夢の実現と、暮らしの底上げに資する

ため、組織、未組織の労働者へそれぞれの対応強化を図り、会員とともに理念の実践をしていきたいと考えている。今年度は中計TRYの最終年度となる。何事にも挑戦し続ける1年にしたい」との挨拶がされました。

議案討議の第2号議案「2017年度(第65期)事業計画に関する件」は、戸倉専務理事より、第2期中期計画基本方針を継続し、中期計画で定めた経営改革を推進し進めるとともに「5つの基本戦略」を完遂し労金運動のさらなる発展に繋げていく。目

標数値は「TRY」のポリシーーム目標数値達成を基本としつつ、利用度を高めることを主眼とした項目とする等の提案があり、満場一致で承認されました。

また、今年度は理事・監事の任期満了に伴う改選および補欠の理事・監事の選任についても提案され、すべての議案は〈満場一致〉で承認がされました。なお、総会終了後に理事会が開催され、代表理事に古川理事長および戸倉専務理事が選定され、新体制を代表し古川理事長が挨拶されました。

役員体制					
役 職	氏 名	所 属 団 体	推 薦 団 体	備考	
理 事 長	古川 正明	員外			
専務理事	戸倉 亨	員外			
常務理事	芦川 和人	員外			
常務理事	池田 正典	員外			
理 事	鈴木 伸昭	静岡県教職員組合	静岡県労福協		
理 事	白戸 康章	JAM静岡 (全矢崎労働組合)	静岡県労福協		
理 事	清瀧 照光	情報産業労働組合連合会静岡県協議会	静岡県労福協		
理 事	石部 卓	電機連合静岡地方協議会(ヤマハ労働組合)	静岡県労福協		
理 事	青木 守	東海自動車労働組合	伊豆地域労福協		
理 事	花澤 学	明電舎労働組合沼津支部	沼津地域労福協		
理 事	萩原 直之	東芝テック労働組合伊豆支部	沼津地域労福協		
理 事	角山 雅典	日本製紙労働組合富士支部	富士地域労福協		
理 事	岩崎 真孝	小糸製作所労働組合	静岡地域労福協		
理 事	大石 雅邦	三菱電機労働組合静岡支部	静岡地域労福協		
理 事	中屋 敏明	特種東海製紙労働組合島田支部	志太榛原地域労福協		
理 事	西崎 秋芳	NECプラットフォームズ労働組合掛川支部	東遠地域労福協		
理 事	鈴木 信雄	NTN労働組合磐田支部	中遠地域労福協		
理 事	西條 正浩	スズキ労働組合	西遠地域労福協	新任	
理 事	竹本 晴彦	アスモ労働組合	西遠地域労福協		
理 事	青島 伸雄	会員外理事			
常勤監事	中嶋 隆	法定員外監事			
監 事	寺田 克哉	ヤマハ労働組合連合会	静岡県労福協		
監 事	小林 純一	テルモ労働組合	富士地域労福協		
監 事	石川 敦司	住友ベークライト労働組合静岡支部	志太榛原地域労福協	新任	
監 事	藤江 修	全矢崎労働組合浜松支部	西遠地域労福協		

静岡県勤労者総合美術展 開催される



第67回静岡県勤労者総合美術展が4月5日から4月9日の5日間にわたりグランシップ展示ギャラリーで開催されました。今回は、県下各地から238点の作品をいただき、期間中の入場者は302名で、多くの方に感動を与えて、盛況の内に閉会しました。

この「静岡県勤労者総合美術展」は、県内の勤労者が余暇を利用して、健全な文化に親しむ機会を広げ、心の豊かさを求め、ゆとりある生活の充実することに寄与することを目的に開催している歴史ある美術展です。

今回、絵画、写真、書道、手工芸の部で4人の先生に金賞・銀賞に12点、奨励賞19点を選んでいただきました。書道審査を担当いただいた大石大梅先生からは「勤労者総合美術展の書の部に於いて出品点数が少なく残念ではあるが、漢字、調和体に優作があり楽しく審査をさせていただきました」と講評を受けました。

絵画審査を担当いただいた久松孝彦先生からは「作品には色々作者の思いをこめて描いた作品が多く見られます。作品に取り組みひとつの姿勢は描写的想像力、造形的にも内容的魅力を感じます」との講評をいただきました。

写真審査を担当いただいた柴山健一先生からは「幅広い作品が多くあって楽しく拝見しました。日頃からたくさんの方の写真を撮っている方の作品は拝見してよく

わかるものです。

普段見過ごしてしまうような光景にハッとしたり、千載一遇のチャンスに興奮したりしながらも被写体をよく観察し意識しながら被写体と向き合った作品にはオリジナリティを感じさせます。素晴らしい作品ばかりで感動しました」との講評をいただきました。

手工芸審査を担当いただいた野中さだ子先生からは「例年と同じく広い分野に渡る出品で比較するのは大変に難しく苦勞致しました。

工芸の基本は、まず造形の美しさです。そして、その技術、そして完成度だと自負しておりますが、この美術展では、それだけでは計れない何か大切なものがあると感じました。その中で「釈迦三尊」はその全てを満たしていると思われまます。「砂漠の決闘」はこの展覧会ならではの楽しさもプラスされて賞とさせていただきます。

今回の開催は、2018年4月11日からグランシップ展示ギャラリーで作品を展示する予定です。より多くの勤労者の皆さまに応募いただき美術展を盛り上げていただきたいと思います。まだ時間はたくさんあります。今から作品の制作に手掛けていただければと思います。

また、作品搬入・搬出作業には地区労福協の役員・事業団体などの皆さまにお手伝いをいただきました。深く感謝申し上げます。

※金賞・銀賞の作品は県労福協のHPでご覧になる事ができます。

第67回静岡県勤労者総合美術展受賞者

賞	種目	氏名	題名	所属
金賞	勤労者総合美術展大賞	手工芸 渡辺 芳昭	釈迦三尊	賀茂地区労福協
	県知事賞	写真 松島 文子	輝やく太陽柱	浜松市労福協
	静岡市長賞	書 田中 大巖	王維詩二首	JR東海静岡浜松電力区
銀賞	労福協理事長賞	絵画 伊藤 春実	生きる	NPO里山再生くらぶ
	連合静岡会長賞	絵画 川野 将希	涛響 -TOKYO-	THKリズム(株)
	労働金庫理事長賞	手工芸 難波 克行	砂漠の決闘 (機動戦士ガンダムより)	トヨタ自動車東日本(株)
	全労済県本部賞	絵画 鈴木 恵三	祖母と古里	三島市シルバー人材センター
	県生協連会長賞	写真 大野 隆	新緑の目覚め	トヨタ自動車東日本(株)
	福祉基金協合理事長賞	絵画 田中 眞悟	寂光	ライフサポートセンター友の会
	勤労者信用基金協合理事長賞	手工芸 長谷川 善孝	ランブシェード紫陽花	県立掛川工業高等学校
	年金福祉協合理事長賞	写真 和田 光雄	今日も一日お疲れでした。	新東海製紙(株)
	ユニオントラベル賞	絵画 山田 和茂	山小屋	浜松市労福協

労福協ってなあに! 46

語り部講師育成ゼミ

最近、語り部育成ゼミが各地区労福協で行われているが、どんな目的でやっているの。

地区役員が労働者自主福祉運動の歴史を伝える伝承者としての役割を担う事を目的に開催しているのだ。

元県労福協の理事長であった吉岡さんが語り部育成ゼミの講師なんだ。

では、講義の内容は?

労働者自主福祉運動の歴史を学び、語り部になるためのスキルを習得する講義なんだ。

まだ、うちの地区は語り部育成ゼミを行っていないんだ。

会長に相談してみたら。将来に役に立つと思うよ。



〈超高齢化時代〉 充実人生のヒントは退福共にある

退福共



6月13日伊豆長岡 いづみ荘にて 第33回沼津地区退福共定期総会開催

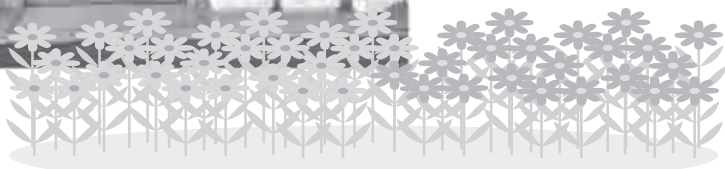


「充実した魅力ある会として生き甲斐のある生活を」をモットーに沼津地区退福共活動の魅力をアピールして仲間を増やし、より親睦を深め進めていこうと誓い合いました。

総会前には
グラウンドゴルフ
大会を行いました。



ろうきん本店・静岡中央支店まえに、静岡地区退福共と静岡地区ろうきんグリーン友の会で、プランターに花植えをしました。



静岡地区ろうきんグリーン友の会

☆手作り教室「グラスアート」

スタンドグラスの雰囲気をそのままに、より簡単に短時間で安全に作品を作ることができるクラフトに挑戦。花瓶敷きやグラスなどをつくりました。講師もグリーン友の会の会員さんです。

会員
募集中です

ろうきん
グリーン
友の会





フードバンク ふじのくに から お知らせ

「フードバンクふじのくに」は2017年3月24日付で静岡市より、客観性の高い公益性を有しているNPO法人である「認定NPO法人」に認定されました。3月31日に静岡市で認定式が執り行われ、新聞等でも報道がされました。多くの方のご支援の賜物であり、心より感謝いたします。認定取得により、公的に認められた社会貢献度の高い団体として、個人・企業による寄付金が税制上の優遇措置の適用になるなど、支援の輪が広がっていくことを期待しております。「フードバンクふじのくに」の活動は収益が生まれる活動ではないため、賛助会員会費と寄付金が活動の資金源となります。生活困窮者の支援の輪を広げるためにも、多くの個人・企業の協力を求めています。

フードバンクふじのくには2014年5月の創設以来3年を迎え、これを記念して2017年5月25日にフードバンク岩手の阿部知幸氏を迎え、設立3周年記念フォーラムを開催しました。当日はフォーラムと同時に、受付にてフードドライブを行い、フォーラムの参加者の方々に次々と食品等をボックスに入れていただきました。また、富士地域労福協より、住宅フェスティバルで行った防災備蓄品のお菓子の販売金とメーデーで行った模擬店の売上金を合わせ12万円の寄付をいただきました。富士地域労福協の小泉事務局長と青山事務局次長にお越しいたゞき、3周年記念フォーラム前に贈呈式を行いました。

本年度も8月1日～8月31日の期間で夏季フードドライブを開催します。県内各地で回収ボックスを設置します。今年1月に行ったフードドライブは、県内171か所に回収ボックスを設置することができ、県民の皆様から沢山の食料を寄贈していただき、それらの食料が食に事欠く人々に届けられました。

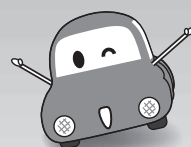
フードバンクふじのくにには、今後も静岡県内における食品ロスの削減に力を尽くすとともに、食に事欠く人々を食の面から支援し、そのような境遇の人たちが職を得て安定した生活を営むことができるよう声援を送っていきます。皆様のご協力をお願いします。



オート・教育・住宅 ローンの相談は〈ろうきん〉へ

住まい、クルマ、進学の夢 相談は〈ろうきん〉で！ というアンにマル◎

いろんなプランを
〈ろうきん〉が応援！



勤務先の労組・互助会等が
〈ろうきん〉の会員で、
その会員にご所属の方は

保証料 **0円**

※保証料は〈ろうきん〉が負担します。

年 1.98%

〈返済期間3年以内・固定金利でご利用の場合〉 ●表示の内容は2017年6月1日現在の内容です。
※表示金利は変更となる場合がございます。

マイカー購入、教育資金、住宅リフォームなどをトータルでサポート。

オートローン

『設立宣言』

自動車・オートバイの購入や
車検・修理費用など、
幅広くサポート。

教育ローン

『設立宣言』

受験・入学費用や授業料、
下宿代や、資格取得など、
学びをサポート。

無担保住宅ローン

『設立宣言』

リフォーム、増築、
太陽光発電システム設置など、
住まいづくりをサポート。

商品名	ご融資額	ご返済期間
オートローン 『設立宣言』	最高 1,000万円	最長10年
教育ローン 『設立宣言』	最高 2,000万円 ^{※1}	最長20年 ※据置期間(最長6年6ヶ月)を含む
無担保住宅ローン 『設立宣言』	最高 500万円 ^{※1}	最長25年 ^{※2}

※1 静岡県勤信協保証をご利用の場合：最高1,000万円
※2 静岡県勤信協保証、セディナ保証をご利用の場合：最長20年

ご注意事項

●表示の内容は2017年6月1日現在の内容です。●各商品のお使いみちの詳細は、県内〈ろうきん〉各営業店でご確認いただけます。●担保・取扱手数料等は不要です。●保証人は原則不要です。保証機関の保証をご利用いただけます。勤務先の労組・互助会等が〈ろうきん〉の会員で、その会員にご所属の方は、保証料を〈ろうきん〉が負担します。静岡県勤信協保証の場合、年1.0%の保証料を別途ご負担いただきます。セディナ保証の場合、表面記載の適用金利に年1.0%の金利を上乗せします。●日本労信協または静岡県勤信協の審査基準等を満たさない場合、セディナ保証での再審査をさせていただきます(無担保住宅ローンは返済期間20年以内の場合)。●返済試算額は、店頭またはホームページでご確認いただけます。●事業目的にはご利用いただけません。●諸条件により、お客さまのご希望にそえない場合もございます。●詳しくは店頭にて説明書をご用意しています。

●適用金利

(年利)

金利制度	返済期間	適用金利
固定金利	3年以内	1.98%
	3年超10年以内	2.98%
変動金利	全期間	2.30%

※10年以内の返済の場合は、[固定金利]・[変動金利]いずれかを選択いただけます。
※表示の金利は日本労信協保証をご利用の場合。

お客様1件のご利用に対し、〈ろうきん〉が
50円を環境保護団体へ寄付します。

ロッキーカレッジのご案内

円満な相続



財産の大小にかかわらず誰にでもやってくる相続。家族がもめないためにも、今から準備をしませんか。

日時:8/26(土) 10:00-12:00 会場:ALWFロッキーセンター
申込:ライフサポートセンターしずおか中部 ☎ 054-270-3963

日時:9/2(土) 10:00-12:00 会場:富士ロゼシアター第1会議室
申込:ライフサポートセンターしずおか岳南 ☎ 0545-57-6029

募集:各会場70名 参加費:無料 講師:小林久晃さん(司法書士)

野菜を楽しみもっと健康に

からだに必要な栄養素がたっぷり含まれる野菜。旬の野菜を中心に、野菜の大切さや健康との関係を伝えます。

日時:9/23(祝・土) 14:00-15:30 会場:掛川市生涯学習センター
募集:70名 参加費:無料 講師:キューピー(株)社員
申込:ライフサポートセンターしずおか中東遠 ☎ 0538-33-3715



今からはじめる古い支度 ～セカンドライフを応援する連続講座～

セカンドライフを考えることは、「これからの人生」を豊かにします。
誰でもいつかは迎える古い、第二の人生をどうデザインするか・・・
自分自身が望むものは何かを考えます。



【沼津・浜松・静岡】
笑福亭 松枝
笑福亭 松枝 (落語家)



【沼津・浜松・静岡】
自分の人生のしまい方
小谷 みどり(第一生命経済研究所主席研究員)



【沼津】
家で死ぬ、ということ
金子 稚子(終活ジャーナリスト)



【静岡】
幸せは、なるものではなく、感じるもの
栞野 俊明(曹洞宗徳雄山建功寺住職)



【浜松】
自分らしく生き、自分らしく逝く
戸松 義晴(浄土宗心光院住職)

沼津

①8/29(火) 笑福亭 松枝
②9/12(火) 金子 稚子
③9/27(水) 小谷 みどり
会場:沼津労政会館
申込:ライフサポートセンターしずおか東部
☎ 055-929-9820

浜松

①8/31(木) 小谷 みどり
②9/10(日) 笑福亭 松枝
③9/30(土) 戸松 義晴
会場:浜松労政会館
申込:ライフサポートセンターしずおか西部
☎ 053-466-6307

静岡

①9/6(水) 笑福亭 松枝
②9/21(木) 栞野 俊明
③10/4(水) 小谷 みどり
会場:ALWFロッキーセンター
申込:ライフサポートセンターしずおか中部
☎ 054-270-3963

時間:13時30分～15時30分/募集:各回100名/参加費:無料

暮らしなんでも相談・ロッキーカレッジの情報はこちら。

ライフサポートセンターしずおか

検索

●「ALWF(アルフ)ロッキーセンター」のご利用をお待ちしております!!

会議室の利用方法や料金等のお問い合わせ、
お申し込み等は下記で承ります。

■問合せ先

公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会
ALWFロッキーセンター

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 静岡県勤労者総合会館3階
TEL 054-273-3000 FAX 054-272-7326



ロッキーカレッジのご案内

広島の被爆ピアノが奏でる平和の音色
～故郷の地 浜松で～

ミサコのピアノ

- ♪ 被爆ピアノのおはなし
矢川光則さん(矢川ピアノ工房代表 調律師)
- ♪ ミサコのピアノコンサート
ソプラノ:大島久美子さん、ピアノ:森須奏絵さん
朗読「ミサコとピアノ」～私はピアノ、原爆を許すまじ、
ピアノソロ、死んだ男の残したものは、さとうきび畑他
- ♪ ピアノとふれあいタイム

日時:8/11(祝・金) 13:00～15:00
会場:浜松市地域情報センター(遠州鉄道「遠州病院駅」下車徒歩2分)
募集:130名 参加費:無料
申込:ライフサポートセンターしずおか西部
☎ 053-466-6307



昭和7年、浜松の日本楽器製造(現ヤマハ)で作られたアップライトピアノ。原爆投下時、爆心地から1.8kmの民家で被爆。爆風によるガラスの破片が突き刺さった傷やヘコミ、擦り傷がいくつも残る。「古くて音が出ないと捨てられてしまうかもしれない。私と一緒に原爆を乗り越えてきたピアノを音が出るように直して役立ててほしい」と持ち主であったミサコさんが矢川さんに託し、当時の状態を保ち演奏ができるよう修復された。絵本「ミサコの被爆ピアノ」(松谷みよ子作)のモデルになったもの。

叱らなくても子どもは伸びる ～子育てと家庭教育のポイント～

講師:親野智可等(おやのちから)さん。教育評論家。公立小学校で23年間
教師を務める。人気マンガ「ドラゴン桜」の指南役としても知られる。

日時:7/29(土) 10:00-12:00 会場:浜松労政会館
申込:ライフサポートセンターしずおか西部 ☎ 053-466-6307
日時:8/19(土) 10:00-12:00 会場:葦山時代劇場
申込:ライフサポートセンターしずおか東部 ☎ 055-929-9820

募集:各会場80名
参加費:無料



無料法律相談会 法律に係る諸問題に弁護士が約1時間ご相談に応じます。

日時:9/23(祝・土) 13:00 / 14:30 / 16:00(各時間3組予約制) 会場:ALWFロッキーセンター
申込:ライフサポートセンターしずおか中部 ☎ 054-270-3963

お願い:この相談会は、静岡大学法科大学院と提携協力し、実務技能教育を通じた社会貢献活動として行います。
その為、大学院学生が相談の場に同席しますことを予めご了承下さい。

日常生活で起こるトラブルや悩みごと等のご相談に応じます。お気軽にご利用下さい。

- ★暮らし何でも相談
消費生活、家庭、労働、子育て、介護、年金、住まい、多重債務、融資だけでなく、生きがい、生活設計、ボランティアなど、充実して暮らすための相談なども結構です。
- ★豊富な相談協力ネットワークにより、適切な専門機関をご紹介します。
(弁護士、司法書士、行政機関、社会福祉協議会、金融機関、NPO団体等)
- ★相談は原則無料
- ★県内6箇所のセンターで相談に応じます。

相談ダイヤル
受付は平日
9:00～17:00

東 部:055-922-3715
中 部:054-273-3715
しだはいばら:054-646-6055

西 部:053-461-3715
中東遠:0538-33-3715
岳 南:0545-51-3715



ライフサポートセンター友の会 第12回総代会開催



- ◆ 5月18日(木)勤労者総合会館5階展示室にて、第12回となる総代会が開催されました。ライフサポートセンター友の会は、県労福協傘下の各種福祉事業団体の活動を広くPRし、仕事と生活の調和(ワークライフバランス)をはかり、生き甲斐づくりや社会貢献活動などに参加し易い環境を提供する事で会員の生活の安定と福祉の向上を目指している団体であります。また、ろうきんの会員に加盟していることから、お勤め先を定年退職された後、引続きろうきんや全労済をご利用頂く方や、現在のお勤め先がろうきんに会員として加入していない勤労者の方々が、福祉事業団体の運動に仲間として参加するためご加入いただいております。
- ◆ 吉岡友の会会長より、「会員数はろうきんの新規ご利用者の加入と労福協会員の各企業労組の退職者の方々のろうきん・全労済の継続利用のための加入という事で、年々増加しており、友の会としてもその期待に応えられるよう活動を工夫していかなければならない」との挨拶がありました。
- ◆ 友の会会員数は、2017年3月末現在で65,907名(年間の新規加入者は6,377名)であり、会員の約半数は60歳以上であることが報告され、引き続き退職者の方々に一定程度認められている組織である事が報告されました。引き続き「会員拡大が地域や地区の勤労者福祉に繋がる」との信念を持って活動を進めて行く事を満場一致で確認し、総会は無事終了しました。会員の皆様の引続きのご支援、ご協力をお願いいたします。

第37回 静岡県退職者福祉協議会 総会開催

- ◆ 静岡県退職者福祉協議会では6月21日(水)第37回総会が開催されました。昨年度総会では、「改革小委員会の提言を今後の活動に生かすべき」と方針提案がされ、各地区で行動計画の立案と具体的な実践行動を要請しました。
- ◆ 今年度は「改革小委員会の提言」を基に第2ステージへ進めて行くため、ライサボ友の会会員でもある退福協は、地区労福協と積極的な組織関係を築き、退福協活動に対する理解を深めていただく活動の継続、また健康維持促進・社会福祉支援・教育研修の三分野の活動を主軸にして、更に魅力ある退福協を目指していく事を確認しました。



第35回 ろうきんグリーン友の会県連絡会 報告連絡会開催



- ◆ 去る5月23日(火)ろうきんグリーン友の会県連絡会は、第35回報告連絡会を開催いたしました。今年は役員改選期であり、長い間県連絡会会長をお努めいただいた岡村宏枝会長が退任され、新たに櫻井公枝さんが選任されました。
- ◆ 櫻井新会長のもと、ろうきんグリーン友の会会員においては自らが積極的に活動に参加していく事で、生涯現役としての「人生の楽しみや生き甲斐作り」につなげていく事、地区・地域ろうきんグリーン友の会としては、会員が気がねする事なく、楽しく各種の行事や催し物に参加できるように工夫し、そうした場を提供していく事、を基本において活動を進めていくことを確認しました。
- ◆ ろうきんグリーン友の会は、家庭の主婦と働く女性の相互交流・親睦をはかり、健康で文化的な明るい生活を送ることを目的に活動しています。

「ユニオントラベル」がお薦めする 旅だより IV

日本海に面し富山県の北西部に位置する高岡市。平成27年4月文化庁より「加賀前田家ゆかりの町人文化が花咲くまち高岡・人、技、心」が日本遺産の町に認定された。今回は歴史都市 高岡の見どころを紹介。

歴史をまわる、技が息づく

高岡は古くから越中の政治、文化、経済の中心地として栄え、万葉集の編者とされる大伴家持がかつて越中国守として高岡に住み、数々の秀歌を残した万葉ゆかりの地。

高岡城が築かれて以来400年の歴史が息づく高岡には、国宝や文化財、情緒ある街並みなど、格調の高い歴史的遺産が数多く残されている。ものづくりの技や華やかな祭りなど町民によって文化が受け継がれた。

大いなる自然と出会う 能登半島国定公園

海越しに3,000m級の立山を望むことのできる絶景の地「雨晴海岸」。標高274m二つの頂をもち、立山連峰や能登半島が一望できる「二上山」があり雄大な風景と感動を呼び起こす。



歴史都市
高岡



高岡おもしろめぐり

高岡山瑞龍寺 国宝・重要文化財の宝庫

曹洞宗高岡山瑞龍寺は、加賀120万石三代藩主前田利常公によって建立された寺である。時の名匠をして七堂伽藍を完備し高僧により開山された。造営は約20年の歳月を要し国宝として指定されている建造物は山門、仏殿、法堂で、総門、禅堂、大庫裏、大茶堂、回廊三棟が重要文化財として指定されている。

受け継ぐ町 たのしい道草

高岡には重要伝統的建造物保存地区がふたつある。「山町筋」は商都高岡を支えた商人町。明治から昭和初期の優れた防火建築、土蔵造りの家が立ち並ぶ。「金屋町」は千本格子の家並みと石畳のたたずまいが美しい。高岡鋳物発祥の地とされている。

毎年5月1日に開催される豪華絢爛な「高岡御車山祭」はユネスコ無形文化遺産に登録された。その特別な高揚感に出会えるスポット「御車山会館」、四季折々に豊かな美を楽しめる高岡古城公園(高岡城址)、高岡銅器の技術の粋を集めた高岡大仏、北陸の古刹雲龍山勝興寺寺内町などの散策はオススメ。



高岡名物はコレだ おいしい寄り道 味・特産品

富山湾で獲れる海の幸を生かした握り寿司。グリーンの笹の葉に包まれた「ますの寿司」。北前船が運んだ富山の食文化、昆布料理。水がうまいコメがうまいだから酒もうまいと、通にはたまらない高岡の地酒。古くから商人の間に茶の湯文化が根付いた伝統の和菓子。特産品は、青貝塗・彫刻塗など



独特の技法を持つ漆器。明治時代に万国博覧会で称賛された技術を持つ伝統産業鋳物(高岡銅器)などがある。

資料提供：公益社団法人 高岡市観光協会

お問い合わせは

 (株)静岡ユニオントラベル

〒422-8067 静岡市駿河区南町11-22 静岡労働会館3F
TEL 054(203)6877(代)

静岡県知事 登録 旅行業 第2-309号
FAX 054(203)6878
http://www.union-travel.co.jp

人物登場

地区労協事務局長のリレートーク No.25

イムロ ケンイチ
飯室 憲一

富士宮地区労協 事務局長
出身組織 ニッピ労働組合
役職名 中央執行委員長

- ①趣味:登山、サイクリング、ダートトライアル
- ②モットー:いつも謙虚にみんなに分かりやすく
- ③最近感動したこと:山小屋での星空を見たこと
- ④最近失敗したこと:森づくり活動で筋肉痛になったこと



富士宮地区労協で事務局長を務めます、ニッピ労働組合の飯室憲一です。労協活動は地区の幹事を4年、事務局長を務め約2年になります。

富士宮市は大企業が少なく会員には労働組合に加え、共済会・互助会・社員会からも役員を選出し、一緒に富士宮地区労協を盛り上げていただいています。その中でも、一番精力的な小林純一会長に我々役員の先頭に立って労協を牽引していただき、支えるどころか後ろを着いていくことに精一杯で後方支援にもなっていない自分は、日々勉強の毎日であります。

富士宮地区労協では県下でも早くから、社会貢献活動やホームページの開設など諸先輩方が素晴らしい道筋を残してくれました。会員向けには野球観戦バスツアーやボウリング大会を、退協協との交流の場としてグラウンドゴルフ大会を開催しています。新年会にあたる新年の集いでは、富士宮市長をはじめ勤労者共済会会長や退協協、グリーン友の会、若者の会も含め100名以上が参加し交流の場を広げています。また社会貢献活動の一環として自然豊かな田貫湖にある『ろうきんの森』に労協森づくり活動地を設け、役員中心ではありますがピールジョッキを慣れないノコギリに持ち替えて汗を流しています。



私の自己紹介をしますと、富士宮に生まれ育ち工業高校卒業後、株式会社ニッピに就職、今年の春には勤続30年になりました。熱しやすい性格であるため若い頃から趣味が多くダートトライアル(車の競技)、スキーからのスノーボード、魚釣



りなど、熱中してはやめてきましたが、唯一登山だけが約25年続いています。富士山には3回しか登ったことがありませんが、富士宮市民は皆さんのイメージより富士登山をしていません。若い頃は高い頂上をめざし、南、北アルプス、八ヶ岳等、厳しい登山を数多くしてきましたが、年々高山植物や別の山々の景色にも魅了され、あるとき原生林豊かな奥秩父の登山に行った際、そこに働く山小屋の方やお手伝いの人達が、協力しあって自然を守っていることを知り、今までただ好きで登っていた山が様々な人達の協力により登らせていただいていることに気付かされ、今では山小屋のボランティア活動も積極的に楽しんでいます。

今後も山小屋活動同様に社会福祉運動の道を更に広げ伸ばしていくため、働くものの視点に立った「地域に根ざした活動」を微力ではありますが、共助の精神で取り組み続けていきますので、よろしくお願いします。



運動継承！ 事業団体職員・労協役員へ 贈る言葉 VOL.1



野村 好得氏

元ろうきんグリーン友の会県連絡会、静岡県退協者福祉協議会事務局長で、お話好きで、面倒見が良く、多くの方から信頼を得ていた方でした。

Ⅱ 設立Ⅱ

ろうきん活動の中で、女性の果たす役割の重要性をアピールする。そのためには、まず、「家庭の主婦にも労金を知ってもらおうこと」そして「利用してもらおうこと」この目的で1983年設立されたのが、女性のみで構成された会員組織『グリーン友の会』です。

但し、この設立には大きな壁がありました。それは当時、社会全般に広がる以下のような、労金に対する固定的なイメージでした。
①労働組合員でなければ利用できない
②働いている女性でなければ利用できない
③退職した人、自営の人、農家の主婦などとは利用できない

そこで、まず、この壁を取り除くため、労金の支店に地区活動の地盤を置くことになりました。労金職員、労協協役員の皆さんはもとより、組合の女性役員並びに女性書記の皆さんの大きな力を結集していただき、各労組訪問活動と並行し、女性の大きな特性と言える「口コミ」による会員の獲得活動が始まりました。

年会費100円で会員になれば、自分のやりたいことに参加できる、行ってみたい所に行けるなど「楽しい行事が一杯!」と呼びかけます。街のカルチャースクールは会費が高く、公民館で実施するカルチャースクールは安いですが抽選、ここを埋めるように各地区では、それぞれ工夫をしてジャズ体操、料理教室、手芸教室、シャンソン教室などとバラエ

ろうきんグリーン友の会 何故、グリーン友の会なのか

ティーに富んだ教室を開催するようになりました。

これに加え3年目の1986年には、現在も続く〈観劇ツアー〉の第1回目(一葉の恋…十朱幸代主演)がバス2台110名の参加で実施されました。翌年第2回目(放浪記…森光子主演)には、参加者が450名に、続く3回目(権…十朱幸代主演)は、何と、東京芸術座(現在:シアタークリエ)を全館を貸切、バス16台、750名と盛況をみました。4回目からは、千人以上の大台にのり、交通運行が無理になり、出し物は一つではありませんが、東部・中部・西部のブロック別の実施になりました。

つづく

労福協フェスタ



今年も中遠地域労福協恒例の労福協フェスタが4月23日(日)掛川市の小笠山総合運動公園にて開催されました。

当日は天候にも恵まれ、約2,000人の組合員やご家族などに参加いただきました。

イベントとしては、昨年に引き続き、バイクショーを開催。バイクの展示のみならず、プロライダーによるトライアル(オフロード用のバイクで前輪を上げて走行したり、大きな障害物などを登ったり降りたりする)が行われ、バイク操作のテクニックだけでなく、楽しいマイクパフォーマンスが多くの観客を魅了していました。また、これまでの定番イベントである、バッテリーカーやミニ新幹線、フアファなどのキッズコーナーや各労組による模擬店も大変好評で来場者の皆さんには十分楽しんでいただけたと思います。また、今回は「ラグビーワールドカップ2019」の告知を兼ねて袋井市にも参加いただくなど新たな取り組みも行った労福協フェスタとなりました。

なお、本部テント前ではフードドライブを実施。来場者から多くの食料品を提供いただき、フードバンクふじのくにへ寄贈することができました。ご理解、ご協力ありがとうございました。

2017労福協まつり

4月23日(日)静岡地協メーデー終了後、静岡地域労福協大塚会長の開会宣言により、2017静岡地域労福協まつりがスタートしました。

当日は、朝は風が強く寒かったものの、次第に気温もあがり、心地よい天気の中、「つながろう みんなおいでよ 労福協」のスローガンの下、組合員とその家族を中心に5,000人を超える多くの人にご参集いただきました。

まつりは、開会と同時に、フライドポテトやおでん等の模擬店、輪投げやお菓子スピードくじ等のゲームコーナーを一斉にスタート。今か今かと待ちわびていたお客さんで行列ができる店舗や今年は食材を増やしたにも関わらず、早々に売り切れとなる店舗もあり、例年以上の賑わいを肌で感じる事ができました。

またステージでは、労福協まつりではお馴染みとなった、戦隊ショーである【宇宙戦隊キュウレンジャーショー】、地元常葉大学チアリーダー部【リーブス】によるチアリーディングショー、そして大抽選会と、子供も大人も楽しめる催しに終始賑わいを見



せておりました。また、フードドライブにも多くの食料が集まり、地域での繋がりを感じました。

今後も、労福協まつりなど様々なイベントにより、地域の方々に労福協の活動、地域のつながりの大切さを伝えて参ります。

店舗や警備など、ご協力頂いた方々、そしてご来場いただいた方々全てに感謝いたします。

ありがとうございました。



地区労福協の活動予定

月	日	曜日	開催時間	催事(イベント)	会場(場所)	参加資格・参加費など	主 催	備 考
7月	7	金	18:15～	労福協総会	歩歩路	会員代表者	島田榛北地区労福協	お問い合わせ先は島田榛北地区労福協 ☎0547-36-7371
	15	土	10:00～	あゆのつかみ取りとバーベキュー	神明の里(森町)	会員のみの有料	袋井地区労福協	会員の親睦・交流行事。募集人数は150名です。お問合せ先は袋井地区労福協 ☎0538-45-1221
	22	土	8:00～	長泉花いっぱい倶楽部	静岡がんセンター周辺	会員のみの無料	長泉花いっぱい倶楽部	三島地区労福協長泉支部として参加。お問合せは三島地区労福協 ☎055-955-7670
	26	水	18:00～	ボウリング大会	柿田川パークレーンズ	会員のみの有料	三島地区労福協	会員相互の交流ボウリング大会です。お問合せは三島地区労福協 ☎055-955-7670
8月	5	土	9:00～	野球観戦バスツアー	東京ドーム	会員のみの有料	富士宮地区労福協	会員相互の親睦と交流バスツアーです。120名限定。お問い合わせ先は富士宮地区労福協 ☎0544-24-6029
9月	8	金	18:00～	ビール列車	大井川鉄道	全会員	島田榛北地区労福協	お問い合わせ先は島田榛北地区労福協 ☎0547-36-7371
	16	土	13:30～	福祉とくらしのセミナー	おおるり	全会員	島田榛北地区労福協	お問い合わせ先は島田榛北地区労福協 ☎0547-36-7371
	24	日	10:00～	福祉のまつり	清水マリンパーク	どなたでも無料	社会福祉協議会	チャリティバザー、福祉体験、各種相談など行います。お問い合わせは清水地区労福協 ☎054-351-9222

地区と地域のエリア区分

西部ブロック						中部ブロック				東部ブロック													
西遠地域労福協				中遠地域	東遠地域	志太榛原地域労福協		静岡地域労福協		富士地域労福協	沼津地域労福協				伊豆地域労福協								
																	浜松市労福協						
湖西地区労福協		浜北・天竜北遠地区労福協				引佐地区労福協	浜松地区労福協	磐田地区労福協	袋井地区労福協	小笠南地区労福協	掛川地区労福協	榛南地区労福協	島田・榛北地区労福協	志太地区労福協	静岡地区労福協	清水地区労福協	富士宮地区労福協	富士地区労福協	田方地区労福協	三島地区労福協	北駿地区労福協	裾野地区労福協	沼津地区労福協

東遠地域労福協

「建てまい家セミナー」開催



東遠地域労福協では、地域勤労者の持ち家促進支援として、5月23日(火)と25日(木)に掛川市、菊川市の担当課とろうきん掛川、小笠支店の協力を得て、家づくりのポイントや資金計画、両市における融資制度等を知る「建てまい家セミナー」を開催しました。

23日の掛川会場には17組22名、25日の菊川会場には14組17名と、例年この「建てまい家セミナー」を開催している中でも最高の参加者数となりました。

当地域は、従来からの住みやすさと近年のマンション・分譲地開発の活況も加勢し、住宅取得ニーズが高まっています。こうした中、昨年度は、掛川・菊川市との勤労者住宅建設資金貸付制度(協調融資制度)において、利用枠が不足するほどの需要があり、労福協としても両市に追加融資枠の支援要請を行い、増枠し利用拡大を実現しました。

今回のセミナーでは、市の担当者より地方創生、定住化のための施策として、各種住宅補助金制度の説明がされ、熱心にメモを取る参加者の姿や、ろうきん職員による低利で安心できる提携融資制度や上手なローン利用計画の説明場面では、多くの質問も飛び出しました。

セミナー終了後は、個別相談を行い、夢のマイホーム取得に期待を寄せ、真剣なまなざしで聞き入っている参加者の姿が印象的でした。今後も勤労者にとっての一大イベントとなるマイホーム取得支援に当労福協としても、行政、ろうきんと協力していきたいと考えます。



暮らしのあれこれ、 ご相談は〈ろうきん〉へ。



クルマやバイクの購入から
車検まで!
〈ろうきん〉

オートローン

お子さまの入進学を
応援します!
〈ろうきん〉

教育ローン

マイホームの夢の実現に!
借換えやリフォームにも!
〈ろうきん〉

住宅ローン

つもる話はアフターファイブに。

県内〈ろうきん〉の全営業店で開催中!

水曜よりみち相談会

毎週水曜日 17:00~19:00

各種ローンはもちろん、預金や個人向け国債、
投資信託の相談もOK。*

※1 ご予約のない場合、混雑状況により当日のご相談をお受けできないこともありますので予めご了承ください。
※2 個人向け国債、投資信託のご相談は予約制となります。
※ いずれの相談会も、一部開催しない日がございます。

はずむ話はデイトタイムに。

県内ローンセンターで開催中!

日曜のんびり相談会

毎週日曜日 9:00~12:00 13:00~16:00

3ローンセンターでは土曜日も相談OK。
浜松中央ローンセンター・静岡中央ローンセンター・富士ローンセンター

いつでもあなたの目線で。

静岡ろうきん

フリーダイヤル 平日 9:00~18:00
0120-609-123

インターネットホームページ
http://shizuoka.rokin.or.jp

こんなとき...

静岡ユニオントラベルが お手伝いします!

任せて安心!
ノウハウたっぷり!!



団体旅行

団体旅行企画、添乗、
視察研修・会議などの
コーディネート

旅行プラン
企画

会議会場
手配

チケット
手配

お弁当
手配

ギフト
カード

宿泊会議 視察研修

ご予算・ご要望などお気軽にご相談ください

〒422-8067 静岡市駿河区南町11-22 静岡労働会館3F
TEL 054(203)6877(代)
静岡県知事 登録 旅行業 第2-309号
FAX 054(203)6878 http://www.union-travel.co.jp

(株)静岡ユニオントラベル



読者のページ



■労福協の春号フードバンク活動の記事を読み、自分
本位になりがちな風潮においてもお互いが助け合って
生きていく「共助の精神」は大切なことだと改めて感じ
ました。
湖西市 菊池様

■神奈川労福協がフードバンクの視察に来た。小柳津
係長から「困窮者の相談の際『フードバンクふじのく
に』から頂いた食料をもっていくと、玄関を開けてく
れ、サポートがやりやすい」と。困っている困窮者は遠
慮なく、声をあげてほしいと思います。又、PRの必要性
を感じました。
静岡市 石井様

■ささやかですがフードバンクに協力させていただきました。
「おかず」が不足していると読み、つくだ煮のビン
づめ、シャケのビンづめがあったことを思い出しま
した。次回は必要とされるものを出して、より喜んでも
らえるようにしたいと思いました。 富士宮市 吉野様

■4回にわたる栗倉義久様の「贈る言葉」で労福協の長
い歴史を知る事が出来ました。大先輩のご苦労がひし
ひしと伝わってきました。「人の輪」の大切さについて
も考えさせられました。
富士宮市 小袋様

■定年退職後10年になります。地域の役員、図書館のボ
ランティア、読み聞かせボランティアなど、今日、用が
あることをありがたいと思っています。
焼津市 増田様

Present

あなたも労福協だよりにご意見、ご質問をお寄せください。
掲載させていただいた方には粗品をプレゼント!

労福協のホームページ

*クイズの応募やご意見等の投稿ができます
http://plaza3.dws.ne.jp/~scn00855/
検索サイトはこちらから

静岡県労福協 **検索**

労福協のブログ

*営業日は毎日アップしています。
検索サイトはこちらから

こちら黒金町 **検索**

あなたも

2,000円を ゲットしよう!

ホームページからの
応募も可能です

①静岡県勤労者総合美術展は今回で何回目?
A: 57回 B: 67回 C: 77回

②全労済のマイカー共済には優良ドライバーに
割引があります。最大の割引率は?
A: 44% B: 54% C: 64%

③フードバンクふじのくにが行う
「夏季フードドライブ」の期間は?
A: 7月1日~31日 B: 7月15日~31日
C: 8月1日~31日

答えをA・B・Cの中から選んでいただき、ハガキ・FAX・E-mailの何れかでご回答ください。
正解者の中から、抽選で5名様に2,000円の UCギフトカードを差し上げます。また、ご意見・
ご感想等をお寄せいただき、掲載させていただいた方には粗品をプレゼントします。

■締 切 日 2017年8月25日(金)まで [消印有効]
■記載項目 ①お名前 ②電話番号 ③郵便番号と住所
④クイズの答 ⑤メッセージ

応募先

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1
「県労福協だより編集係」
FAX 054-273-3110

E-mailは労福協ホームページの
郵便ポストをご利用ください。
クイズの答はメッセージにお願いします。

郵便ポストをクリック

クイズ 前回の答え

(1) A: 1.98%
(2) A: 子育て
(3) A: 武田 邦彦

当選者

○静岡市 宇佐美文美 様
○富士宮市 井上 一彦 様
○磐田市 上野サオリ 様
○浜松市 伊藤 大輔 様
○富士市 飯塚 香苗 様

応募総数48通の内、正解者の中から抽選した結果上記の方々当選されました。おめでとうございます。

事務局員紹介

小笠南地区労福協



氏名/ 竹内 組能子
血液型/ AB 型
趣味/ ガーデニング
(家庭菜園)
冬はスキー
メダカの飼育

小笠南地区の事務局員になり1年半が経ちました。事務所はろうきん小笠支店から500メートルほどの所にあり、7.5坪の事務所に退福協と机を並べて仕事をさせていただいています。退福協の役員さんがよく立ち寄ってくれます。東遠地域労福協として掛川地区との活動も多くあります。皆さんが活動しやすいよう微力ながら頑張っています。

家庭では三人の娘がいますが、それぞれ社会人となり今は夫と義母と三人暮らしです。

団体掛金適用!

所属の団体を通じてご加入いただくと、団体掛金が適用されます。

その他割引制度と組み合わせればさらにおトク!

22等級のメリット

マイカー共済は、安全運転を続けられた方を大切にするため最大22等級の等級制度があり、最大64%割引となります。

最大22等級・64%割引!

もしものトラブルもしっかりサポート!

24時間365日受付
マイカー共済ロードサービス

例えば

- ① 雨天不能等組合のレッカーサービスまたは任意指定による搬送
- ② 現地に到着可能な30分以内の路上クイックサービス
- ③ バックアップサービス
- ④ 1人1泊
- ⑤ 車中泊サービス
- ⑥ 燃料切れ時ガソリンスタンドサービス
- ⑦ 事故現場中1泊のみ1泊1泊まで無料サービス

さまざまなおトク!

例えば

- ① 運転者本人・配偶者限定特約
- ② 7%割引!!
- ③ ハイブリッド車割引
- ④ 7%割引!!
- ⑤ ヒコンドカー割引
- ⑥ 2台目以降は7等級から開始!

お見積もり

お手元に保険証券(共済証書)と車検証のコピーをご用意のうえ、所属の団体または全労済までお問い合わせください。

全労済のマイカー共済

自動車総合補償共済

おすすめプランは

ご自身の補償		相手方への補償		
四輪自動車	基本の補償	人身傷害補償 最高 5,000万円 (選択可能) (10万円につき)	自動車事故傷害補償 左記と別枠で、所定の額をお支払い	対人賠償 無制限 (契約者1名につき)
	お車の補償	車両損害補償 一般補償 (自己負担額 10万円)	対物賠償 無制限 (1事故につき)	対物賠償 無制限 (1事故につき)
二輪車	シンプルタイプ	自動車事故傷害補償 1,500万円 入会日額6,000円(基本補償16) 満期日額4,000円(10万円)	対人賠償 無制限 (契約者1名につき)	対物賠償 無制限 (1事故につき)
		車両損害補償 無制限	対人賠償 無制限 (契約者1名につき)	対物賠償 無制限 (1事故につき)

ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「リーフレット」「ご契約のてびき(契約概要・注意事項・補償情報)」を必ずご確認ください。

自賠責共済とあわせてのご加入をおすすめします。



おかげさまで 60周年

- 東部支所・共済ショップ沼津店 ☎055-923-6655
- 共済ショップ富士店 ☎0545-64-6031
- 中部支所・共済ショップ静岡店 ☎054-254-6031
- 共済ショップ藤枝店 ☎054-643-6031
- 西部支所・共済ショップ浜松店 ☎053-454-6031
- 共済ショップ磐田店 ☎0538-86-6031

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて各都道府県生協の組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら

全労済
全国労働者共済生活協同組合連合会

全労済静岡県本部
(静岡県労働者共済生活協同組合)